

PRESS RELEASE

報道関係各位

2025 年 10 月 29 日
BYD JAPAN 株式会社

BYD JAPAN、電気トラック「T35」を世界初公開 — Japan Mobility Show 2025 でアルミバンと平ボディを展示 —

- Japan Mobility Show 2025 で T35 シリーズを世界初公開
- 普通免許で運転可能な日本専用設計の電気トラックで、商用用途から趣味やレジャーなどのライフスタイルシーンまで幅広く活用が可能
- シャーシとブレードバッテリーを一体構造にした CTC（Cell to Chassis / セルトゥーシャーシ）の e-Platform を採用し、高い安全性と安定した航続性能を両立
- OTA にも対応するなど、乗用車感覚の快適さ、安全装備を完備
- T35 は 2026 年春日本市場で発売予定、価格は 800 万円前後で検討中



BYD JAPAN 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：劉 学亮、以下：BYD JAPAN）は、2026 年春に日本市場での発売を予定している小型電気トラック「T35（ティー サンゴー）」のアルミバンと平ボディを、10 月 29 日（水）に開催された「Japan Mobility Show 2025」のプレスカンファレンスで世界初公開しました。日本での発売は 2026 年の春を予定しており、価格は架装費込みで 800 万円前後で検討しています。

「T35」は、普通免許で運転可能な日本の法規・寸法に対応した専用設計の電気トラックです。BYD 独自の LFP（リン酸鉄リチウムイオン電池）ブレードバッテリーを採用し、高い安全性と安定した航続性能を両立。配送や営業などの商用用途に加え、趣味やレジャーなどのライフスタイルシーンにも幅広く活用できる EV として開発されました。

一充電で1日運用できるレベルの航続距離である250km^{※1}を実現。ブレードバッテリーと堅牢なシャーシを接合したCTC（Cell to Chassis / セルトゥーシャーシ）を採用したe-Platformにより、相対フレームねじり剛性が高まり、操縦安定性も大きく向上しています。小型サイズであることで、市街地や住宅街でも取り回しがしやすく、誰でも運転しやすい電気トラックです。

また平地と登坂を自動で認知し、最適な走行をする自動認知路面適応システムを搭載。平地モードでは、平地で無積載時に車両の出力を滑らかに制御し、急発進や空転を防止。運転のしやすさと快適性を向上させ、エネルギー消費をコントロールします。登坂モードでは、満載時の登坂においてトルクを補正強化。最適な登坂性能を発揮します。前方衝突警報（FCW）、アクティブクルーズコントロール（ACC）、車線逸脱警報（LDW）などの先進運転支援機能（ADAS）も標準装備しています。

インテリアには音声認識によるスマートアシスタント機能を備えた12.8インチのディスプレイを中心に、乗用車感覚のステアリング、ベンチレーション付運転席、シートヒーター、A4ファイル収納可能センターコンソール、ワイヤレス充電器などを装備。商用車でありながら快適な居住性を実現しています。



さらにBYDの乗用車と同様に、ソフトウェアの更新・改善・機能追加を可能にするOTA（Over The Air）機能を搭載し、常に最新のシステムへ進化し続けます。スマートフォンアプリによる遠隔エアコン起動、ドアロック操作、車両位置確認など、利便性の高いコネクテッド機能にも対応します。

「T35」は、車外への電力供給を可能にするV2L機能（最大出力10kW）を搭載し、キャンプ場やイベント会場などでの電源としても活用できます。仕事だけでなく、アウトドアやレジャーといった“遊び”のシーンでも新たな可能性を広げます。Japan Mobility Show 2025では、アルミバンの展示に加え、平ボディにはV2Lの活用例として車両のバッテリーでサウナストーブと水風呂チラーを稼働させる移動型サウナを展示。新しいモビリティ体験を提案します。

■ 主要諸元

	T35 アルミバン	T35 平ボディ
全長×全幅×全高×ホイールベース(mm)	4,990×1,885×2,830×2,525	4,690×1,695×1,990×2,525
荷台(長さ／幅／高さ)	3,100／1,779／1,896	2,860／1,560／300
最小回転半径(m)	4.8	
乗車定員(名)	3	
車両重量(kg) ^{※2}	2,265	2,140
最大積載量(kg) ^{※2}	1,050	1,150
車両総重量(kg) ^{※2}	3,480	3,455
最高速度(km/h)	120	
最高出力(kW)	150	
最大トルク(N・m)	340	
駆動方式	後輪駆動	
電動機(モーター)型式／種類	永久磁石同期モーター	
登坂性能(%) ^{※1}	35	
サスペンション	フロント：独立懸架式／リア：リーフサスペンション	
タイヤサイズ	185R15LT 後輪ダブル	
ブレーキ(回生ブレーキ機能付き)	ディスクブレーキ	
ステアリング	電動パワーステアリング(EPS)	
給電	V2H／V2L	
駆動用バッテリー	リン酸鉄リチウムイオンバッテリー	
バッテリー電圧(V)	354	
総電力量(kWh)	62	
一充電走行距離(km) ^{※1}	250km(WLTC 相当)	
充電 入力／充電時間 ^{※3}	0～100% 約 65 分(CHAdeMO 71kW)	
	普通充電 6kW／5.5 時間(SOC30%～80%)	

※1 路線状況等により、変わる場合があります。

※2 架装内容により、重量が変わる場合があります。

※3 外気温、充電器出力により、変わります。

■ 製品ページ・イベント情報

- BYD JAPAN 公式サイト：<https://cv.byd.com/jp>
- BYD Japan Mobility Show 2025 特設サイト：<https://byd.co.jp/e-life/event/jms2025/>
- Japan Mobility Show 2025 公式サイト：<https://www.japan-mobility-show.com/>

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2025 年 10 月 29 日（水）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

本件に関するお問い合わせ：

BYD Japan Group お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>

報道関係お問い合わせ

BYD Japan Group 広報部 担当：池畑・呉・張・倉持
Tel：045-620-9788 / Fax：045-624-8271 / Email：japanpr@byd.com